



大河ゆかりの地 長岡京を歩く

活動記録

担当 1 班

【開催日】 2020 年 9 月 11 日 (金) 【参加者】 77 名 【天気】 曇り
 【集 合】 ①チーム 阪急長岡天神駅西口 2 班 10:00 4 班 10:15 6 班 10:30
 ②チーム J R 長岡京駅東口 3 班 10:00 5 班 10:15 (1 班は分散)
 【行 程】 阪急長岡天神駅 ⇒ 長岡天満宮 ⇒ 西山天王山駅近く馬の池公園 ⇒ 恵解山古墳公園 ⇒ 勝龍寺 ⇒ 勝竜寺城公園 ⇒ 神足神社・神足土塁公園 ⇒ J R 長岡京駅 解散 (B チームは逆回り) 距離約 5 km

勝竜寺城公園

足利尊氏の命により細川頼春によって築城された。細川忠興と玉 (明智光秀の娘 後のガラシャ夫人) が 2 年間新婚時代を過ごしたお城です。歴史ミュージアムが開催されていて、明智家・細川家の人々の生涯と数奇な運命を、イラストでわかりやすく紹介されていました。



細川忠興と玉 (ガラシャ夫人) の像



長岡天満宮



八条が池

長岡天満宮

学問の神様、菅原道真公が左遷される途中、詩歌管弦を楽しんだこの地に立ち寄り道真公自作の木像をご神体として祀ったのが長岡天満宮の始まりと言われている。

4 月下旬頃には樹齢 100 年以上のキシマツツジ (市指定天然記念物) が参道に見事な農紅色の花を咲かせます。

恵解山古墳 (いげのやまこふん)

恵解山古墳は前方後円墳で周濠を含めた古墳の全長は 180m あり、後円部には竪穴式石室があったとみられ、刀剣等武器 700 点がみつかった。古墳は 5 世紀前半に乙訓地域を治めた支配者の墓と考えられている。



アキノエノコログサ



マルバルコウ



恵解山古墳



観察した植物

アキノエノコログサ・オオエノコログサ・アレチヌスビトハギ・スベリヒユ・カヤツリグサ・キツネノマゴ・ノキシノブ・サフランモドキ・ヨメナ 他 数種・

所感 (担当班の感想)

タイムリーな場所で何処も興味深く、NHK「麒麟がくる」を見ているので参考にもなります。勝竜寺城公園や恵解山古墳等は整備されていましたが、勝龍寺・神足神社等は平安時代を思わせる建物で時代をさかのぼることができました。又、3ヶ所もいまだに当時の地下水を汲み上げていることに感動しました。班単位の少人数で動きやすく、説明も聞きやすかった。